



「教える」ことの土台を固めよう

# 宮崎大学大学院教育学研究科(教職大学院)

## 高度な教育力育成に応える新たなしくみ



### 教職実践開発専攻(修了年限原則2年間)

(過去の課題研究テーマは次ページ)

#### 教職実践高度化コース

教育行政・学校経営分野  
(管理職養成を含む)  
生徒指導・教育相談分野  
教育課程・授業研究分野

#### 教科領域指導力高度化コース

言語教育系領域  
理数教育系領域  
芸術教育系領域  
社会認識教育系領域  
スポーツ/生活科学教育系領域

#### 特別支援教育コース



### 教職実践開発専攻(教職大学院)の特徴

- ① 学位は「教職修士(専門職)」になります。
- ② 修了者は**専修免許状**を取得することができます。
- ③ 授業は、教育に関する理論と実践の融合を視野に入れて、各コースで、**専任の研究者教員、実務家教員及び学部との兼任教員の協働による授業科目を設定する**とともに、現職の小中高特支教員・大学卒業生・社会人経験者の学修歴に配慮した内容や学習方法を準備しています。
- ④ 宮崎県内の公立学校教員が「現職院生」という形で修学しており、共に学ぶことで**学校現場の実態や指導の実践を目の当たりに学ぶ**ことができます。
- ⑤ 大学院1年生の時に3週間の附属実習、2年生時には近隣の公立学校(「連携協力校」)で**合計7週間の教育実習**があります。(その他「インターンシップ実習」もあります。)
- ⑥ 教員採用試験に学部4年または大学院1年の時に合格し、大学院に進学した場合、**採用を修了まで保留(教採出願登録時に希望することが必要)**して、**勉学に集中**することができます。また、大学院2年の時には**大学院生特別推薦**を受けることができますし、**採用試験前には大学教員から手厚いサポート**も受けられます。

将来的な飛躍の  
パスポート!

様々な学びの形

実践を重ねながら  
学修できる!

教採にも配慮

大学院1次募集の出願期間は8月下旬～9月上旬です。教務・学生支援係で配付する要項や掲示に注意すること。

※その他、学費面や将来的な進路、入試に関することを含む進学・入学に関することは、各講座の大学院所属教員または教務・学生支援係へ気軽に相談してください。また、進学相談会も行います。(次項参照)

※参考 最近2年間の教職大学院修了者課題研究テーマ(一部)

コース	分野・教科	課題研究テーマ（題目）
教職実践高度化	教育行政・ 学校経営	学校と地域が共に進める学習支援の在り方－学習支援事業の条件と構想－
		OJT を促進させる教員の働き方改革推進施策の研究－軸としての学校事務職員との連携－
	生徒指導・ 教育相談	小学校高学年児童における学級適応感向上への試み－クラスワイド PBIS に基づいて－
		小学校高学年におけるレジリエンス向上プログラムの開発と効果検証
		児童生徒の生活満足感の向上を目指す教員のポジティブ行動支援－小中一貫校での SWPBS の実践を通して－
	教育課程・ 授業研究	全員参加の授業づくりに関する研究
		幼小連携における教師の相互理解を促すプログラム開発
		総合的な学習の時間における「ふるさと学習」のカリキュラム・マネジメント
		「探究的な学習」を軸としたカリキュラム・マネジメントに関する研究－宮崎大学教育学部附属中学校のキャリア教育の実践を通して－
		話合いの充実を図る学級会事前指導の研究－議題決定や提案理由の設定に焦点を当てて－
	小学校における SWPBS の実践方法に関する研究	
教科領域指導力高度化	数学	中学校数学科における非認知能力の育成に関する研究－数学的コミュニケーションを通して－
	体育	技能の個人差に応じた中学校保健体育科「ベースボール型」授業開発研究
		小学校体育の授業づくりに有効な運動教材に関する研究
	理科	女子の特性に配慮した中学理科の学習指導
	国語	小学校国語科における「主体的に学習に取り組む態度」の評価研究－ゲーミフィケーション理論を活用した授業実践を通して－
	外国語 (英語)	中学校外国語教育における自己調整学習を促進する支援の在り方
社会	中学校社会科における考える力を育成する学習材の開発および学習材を活用した指導方法の検討	
特別支援教育		知的障害特別支援学校におけるキャリア教育に関する課題と実践

※進学相談会（予約不要）

【下記以降は掲示・メール等にてお知らせします】

- ① 6月24日（土）13：00～15：00 宮崎大学まちなかキャンパス（宮崎市橘通西3-3-34）
- ② 6月28日（水）12：10～13：10 宮崎大学教育学部第一会議室（実験研究棟1階）
- ③ 8月11日（金・祝）13：00～15：00 宮崎大学大学院講義室（実験研究棟7階）

**各回ともオンラインでの個別相談も可能です。時間も含めて詳しくは下記問い合わせ先でどうぞ！**

【問い合わせ先】（学生募集要項も下記にて配布中です）

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

宮崎大学教育学部 教務・学生支援係

TEL：0985-58-2890 FAX：0985-58-7772

MAIL：e-kyoumu@of.miyazaki-u.ac.jp